

令和2年第9回中津川市教育委員会（定例会）議事録

日 時 令和2年8月17日（月） 午後1時30分～

場 所 にぎわいプラザ 4-1 会議室

出席委員 教育長 岩久 義和
委 員 小栗 仁志 田島 雅子 三尾 和樹 橋本 あみる

事務職員 小関事務局長・伊藤事務局次長（兼）教育企画課長（兼）施設計画推進室長・小栗文化スポーツ部文化振興課施設建設対策官（併）施設建設対策官・丹羽文化スポーツ部長・松井文化スポーツ部次長（兼）オリンピック推進室長・後藤教育研修所長・河合幼児教育課長・西尾発達支援センターつくしんぼ所長（兼）発達支援センターどんぐり所長・太田阿木高等学校事務長・池戸生涯学習スポーツ課長（兼）少年センター所長（兼）勤労青少年ホーム所長・原文化振興課長（兼）市史編さん室長（兼）鉱物博物館長（兼）東山魁夷心の旅路館長・青木中央公民館長・小池図書館長（兼）蛭川済美図書館長

会議日程 1 開 会
2 前回議事録の承認
3 教 育 長 報 告
4 議 事
5 閉 会

日程	議 事	件 名	結 果
第1	報 第 4 号	専決処分の承認を求めることについて	承 認
第2	議第32号	中津川市議会（定例会）に提出する議案の意見について	承 認

■教育長 本日は4名の委員の出席を得ましたので、委員会は成立します。ただいまから令和2年第9回中津川市教育委員会を開催します。

日程第2、前回議事録の承認につきましては、回議とします。

続きまして、日程第3、教育長報告を行います。前回の教育委員会以降の出席行事等を中心に報告します。

7月17日はソフトピアジャパンに出かけました。岐阜サマー・サイエンス・スクールの中止を報告し、来年度以降の支援についてお願いしてきました。20日は学校司書会に参加しました。中津川市が大事にしている絆プランの重要性と、司書さんたちが担っている仕事の意味や意義についてお話ししました。21日は県内の全教育長を対象としたオンライン会議が行われました。県立高等学校でのクラスター発生を受け、感染予防対策の強化について県教育委員会から説明を受けました。22日は橋本委員さんと新任教育委員・新任教育長研修会に出席しました。

8月5日は臨時校長会に出席しました。感染症予防に関する職員指導、修学旅行の実施見通しなどについて、示達・指導しました。修学旅行については、既に「日帰りでの実施」にかじを取った市町も県内にはあるようですが、当事者である児童生徒の意見、保護者のお考えを十分傾聴し、今のところ実施の可能性を探るよう指示しています。6日は坂本小学校在籍の児童が新型コロナウイルス感染症に罹患していることが判明しました。恵那保健所などの指導を受け、翌日を休校とし、PCR検査を同校グラウンドで行いました。検査の結果は、保健所から受検者本人又はその保護者に直接伝えられました。そのため、保護者等には保健所からの結果が届き次第、市教育委員会に報告するよう依頼しました。その後の3連休中は、複数名の学校教育課職員が待機しました。概要に記したように、8、9、10の3日間で全受検者の陰性が確認されました。11日は陰性となった受検者の行動規制の緩和について協議するため、事務局長、教育次長、坂本小学校からは校長と教頭が、恵那保健所に出向きました。協議の結果、緩和の対象となった者には、翌日、個別に電話連絡しました。その他の対応等については、後ほどの教育委員会協議会でも話題にさせていただきます。

教育長訪問は、苗木、一色、中津川、阿木の4保育園と坂下小中学校、加子母小中学校の4校を訪問しました。ご参加いただきました教育委員さん、ありがとうございました。今年の園の訪問では、小中学校と同様に園長さんと懇談する時間を必ず設けるようにしています。

今後の主な予定です。19日は東濃教育事務所長と今後の管理職登用などについて懇談します。24日は市長、平岩県議に同行し、県教育委員会に出向きます。27日からは市議会9月定例会が始まります。9月2日は加子母の皆さんと白川村の

義務教育学校「白川郷学園」を視察する予定ですが、中津川でコロナの感染者が確認された関係で、この実施については近日中に改めて判断したいと思っています。教育長訪問は、回目の教育委員会までに12の園と小中9校を訪問する予定です。来月からは、運動会や体育祭も行われます。できる限り参観して、児童生徒、職員の状況を見届けてきたいと思っております。以上です。

次に、教育委員会事務局及び文化スポーツ部から報告します。最初に小関事務局長、報告をお願いします。

■事務局長 前回以降の主な出席行事等についてご報告します。7月21日、31日、8月7日、12日、14日に新型コロナウイルス感染症対策本部会議があり、出席しました。特に8月7日、12日の会議では、坂本小学校児童が感染したことへの対応状況について報告しました。

7月27日は苗木保育園、一色保育園、8月3日は中津川保育園、阿木保育園、4日は坂下小中学校の教育長訪問に同行しました。7月30日には幼児教育・保育施設の適正化に向け、公立・私立の各施設の代表者から意見をお聴きする協議会を開催しました。8月7日は加子母保育園にコロナウイルス感染防止のため、飛沫の拡散を防止する衝立状のシールドをご寄附いただきましたので、その贈呈式に同席しました。本日、コロナの影響で短い期間のお休みとなってしまいましたが、休み明けの登校の様子を、西小学校において中津川警察署長、市長、教育長、田島教育委員さんと一緒に見守りをしました。田島委員さんにはお暑い中、早朝からご参加いただき、ありがとうございました。

今後の予定です。8月20日から9月25日までの間に12回、幼稚園保育園、小中学校の教育長訪問が予定されています。8月25日は今年度第1回目の子ども・子育て会議が予定されています。27日は市議会が開催され、9月議会が始まります。9月2日、白川郷学園の視察を予定しています。7日、8日は市議会一般質問が行われる予定です。15日は予算決算委員会が行われ、14日には教育委員会に関する文教民生委員会も行われる予定です。23日が市議会最終日の予定ですが、例年ですと会期を延長し、前年度の令和元年度の決算認定について審議が行われる予定です。以上です。

■教育長 丹羽文化スポーツ部長。

■文化スポーツ部長 文化スポーツ部に関わる主な行事や事業について報告します。県内は既に「第2波 非常事態」にあり、なお感染拡大が続いています。文化スポーツ施設では、利用者の検温や渡航歴などのチェック表の記入を徹底し、感染拡大を最小限に防ぐために引き続き感染防止対策に取り組んでいきます。

主な行事です。7月22日、中津高等学校ギターマンドリン部の全国大会激励会

が開催されました。２５日、市長杯マレットゴルフ大会が落合石畳マレットゴルフ場で開催され、約１３０人が参加しました。同日、市民プールをオープンし、８月２３日まで開きます。７月２８日、第１３回新型コロナウイルス感染症対策本部会議が開催されました。市内で初めて感染者が確認されました。２９日、苗木在住の古田一夫氏から「苗木城跡の整備に役立ててほしい」と寄附金が市長に贈呈されました。３１日、第１４回新型コロナウイルス感染症対策本部会議が開催されました。

８月３日、文化庁 天然記念物部門 文化財調査官の田中博士から付知のシダレモミ、加子母の大杉、坂本の岩屋堂のハナノキ自生地の現地指導をいただきました。４日、木曽地域文化遺産活性化協議会の会長と市長が日本遺産の関係で面談され、同席しました。６日、７日、１２日、１４日は新型コロナウイルス感染症対策本部会議が開催され、出席しました。

今後の予定です。８月１８日、日本遺産関係で木曽地域文化遺産活性化委員会が木曽合同庁舎で開催されます。１９日、Ｂ＆Ｇ財団の菅原理事長から市長へ７月豪雨災害の見舞金が渡されます。２０日、第１回図書館協議会が開催されます。２７日から９月２３日まで、市議会９月定例会が開催されます。９月１日、第１回博物館協議会が開催されます。以上です。

■教育長 ただいまの報告につきまして、ご質問等がありましたらお願いします。

ご質問等がないようでございますので、日程第４、議事に入ります。

議事日程第１ 報第４号「専決処分の承認を求めることについて」提案説明をお願いします。

伊藤事務局次長。

〔 事務局から資料に基づき説明 〕

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問等がありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 マスクや手袋などを購入するご説明がありましたが、子供たちはみんな自前のマスクを持っています。このマスクは誰が使うのですか。

■教育長 後藤教育研修所長。

■教育研修所長 子供たちは個人で持っていますが、これは学校に備えとして置いておくものです。

■教育長 田島委員。

■田島委員 そうすると、子供用ということですか。

■教育長 後藤教育研修所長。

■教育研修所長 子供用と一般に使えるものを置いています。

■教育長 小関事務局長。

■事務局長 子供用のものが汚れたときの予備用として購入しますが、教育長訪問に行きますと、先生方が英語の授業などでフェイスシールドを使っていますので、そういうものも購入して準備していきます。

■教育長 ほかにご質問等ございませんか。

小栗委員。

■小栗委員 マスクや消毒の購入は、市で一括して行い各学校へ振り分けるのか、各学校で購入するのか、どういう方法ですか。

■教育長 伊藤事務局次長。

■事務局次長 購入方法は、これまでは防災安全課で一括して消毒液などを購入していましたが、国の補助金が付きましたので、これからは学校に予算を配当して、学校で直接購入します。

■教育長 小栗委員。

■小栗委員 学校ごとの児童生徒数や、何が必要かを考慮した上で決めていくということですか。

■教育長 伊藤事務局次長。

■事務局次長 そのとおりです。

■教育長 田島委員。

■田島委員 県からマスクの形の指示などがありますか。ステーキ屋さんやお料理屋さんであごに当てる透明なのがありますね。英語の先生などは額に付けるフェイスシールドとマスクをしていました。介護施設の人たちは口が見えないと言葉が通じないので、あごに当てる透明な小さいのをしています。英語の授業では、口が見えると非常に理解しやすいと思います。

■教育長 県教育委員会から特段の指示はありません。今回は学校のニーズに沿って、購入してもらおうと考えています。英語の先生がTHの発音を教えるときなど、口のあたりを示すことは確かにあると思います。中学校の英語の授業でそういったものがあれば、自校で判断して購入してもらおうと考えています。市教育委員会からも指示はしていません。

ほかによろしいですか。

ご意見、質問等がございませんので、ご異議がなければ、報第4号については、承認ということでよろしいでしょうか。

報第4号「専決処分の承認を求めることについて」は、原案どおり承認とします。

続きまして、議第32号「中津川市議会（定例会）に提出する議案の意見につい

て」提案説明をお願いします。

池戸生涯学習スポーツ課長。

〔 事務局から資料に基づき説明 〕

■教育長 ここで一旦区切ります。ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 ご説明を聞いて概要は理解しましたが、平成21年から10年余り過ぎています。困りごとなどありましたか。

■教育長 池戸生涯学習スポーツ課長。

■生涯学習スポーツ課長 10年ほど無料施設として運用してきました、その間、修繕等で1400万円程かかっています。また、利用者の安全を考慮して、東美濃ふれあいセンターの事務所で受付業務をし、入場制限をしていただいています。その分の人件費もかかっています。当初から将来的には有料化を念頭に置いて整備してきたのですが、今年7月に一部改修工事を行い、コンクリートではなく本格仕様の路面に整備しましたので、このタイミングで有料化しました。

■教育長 田島委員。

■田島委員 今日、私はこの施設を見てきました。スケートボード用のスポーツ施設があることを初めて知りました。10年経っているので結構古くなっています。もう一つ同じ施設が中津川河畔にあって、そこも日曜日には結構多くの人がいるのを見ます。

この概要を見ますと「2020オリンピック正式種目にも選ばれるほどスポーツ競技として注目を集めている。このため該当施設をスポーツ施設として有料公園施設に位置付け」とあって、オリンピックに指定された種目になったので収益が見込めるとも取れます。もう少し考えていただいて、たとえば「利用者が増加したために円滑に利用できるように有料化する」などとされてはどうかと思います。

■教育長 池戸生涯学習スポーツ課長。

■生涯学習スポーツ課長 参考とさせていただきます。

■教育長 ぜひ参考にしてくださるようお願いします。

小栗委員。

■小栗委員 利用者はどれぐらいいるのですか。

■教育長 池戸生涯学習スポーツ課長。

■生涯学習スポーツ課長 昨年度は、年間で延べ1865人です。

■教育長　ほかにご質問等ございませんか。

ご意見等がないようですので、2の補正予算について事務局から説明をお願いします。
池戸生涯学習スポーツ課長。

〔事務局から資料に基づき説明〕

■教育長　ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

小関事務局長。

■事務局長　寄附について補足します。イシックグループ様からは、合わせて50万円、教育委員会にご寄附いただいています。匿名の寄附は2件あり、1件が加子母地区に10万円、お1人からいただいております、小学校、中学校、保育園でそれぞれ使わせていただくということで予算が分かれています。もう1件が発達支援センターで使わせていただきますが、50万円あります。今回の補正予算のご寄附は3件あったということです。

■教育長　ただいまの補足説明も含めてご意見、ご質問等ありましたがお願いします。

田島委員。

■田島委員　これだけたくさんコロナの影響による行事等の中止が決定しています。みんな右に倣えの中止に見えてしまいます。この中でなぜ藤村記念文芸祭ができないのでしょうか。多人数が集まるのでもなく、投稿されたものを選考して賞が決まるものだと思います。表彰式さえ工夫すればできると思います。確かに人を集めないとできないものは、中止にしないといけないと思いますが、インターネットなどを活用して開催するというような工夫が見られないのがとても残念です。11月の図書館まつりも中止ですか。

■教育長　小池図書館長。

■図書館長　今までのような形では無理かなと思っています。展示中心など形を変えて開催する予定です。

■教育長　田島委員。

■田島委員　コロナ対策をして図書館でこそできる図書館まつりを開いて、インターネットを使い、人を集めなくてもできる工夫をして、中津川の人たちに心の潤いを差し上げてほしいと思います。これからもきっと行事等が中止になることはあると思います。右へ倣えで中止するのは簡単で楽ですし、ご自身たちには何も起こらないと思いますが、毎年、楽しみにしていた方々がおられます。中津川市民のた

めにコロナ禍でもこうして開催するという工夫を見せて、引っ張っていくことも大事だと思います。ご考慮をお願いしたいです。

■教育長 原文化振興課長。

■文化振興課長 確かに中止・延期が多くなっています。藤村記念文芸祭は、全国各地からも応募いただきますが、多くが市内の小中学生に文芸教室を行なって応募していただいていた経緯もあります。学校が臨時休校になったこともあって、今年はそういったことに取り組んでいただけないことを考慮したつもりです。それと、常磐座演劇フェスティバル、東濃歌舞伎については、コロナ禍でできる工夫をして、何とか開催できないか、実行委員会の方たちとも協議しています。

■教育長 さまざまな行事等については、市民感覚をもって今まで大事にしてきました。こういう状況だから軽々しく諦めるのではなくて、何とかできる範囲で形を変えて行うことを、事務局一体で考えていきたいと思っています。貴重なご示唆をいただきありがとうございます。

ほかにありませんか。

小栗委員。

■小栗委員 中止はやむを得ない中でも工夫を凝らせば、同じようにできないかもしれませんが、何かできることもあるのではないかと思います。私がずっと見てまして、一番やってほしいと思うのは、子どもの夢推進事業です。毎年、日本サッカー協会と一緒にやってやるものです。トップアスリートの方々に来ていただかなくても、リモートでつながるとか何かしらそういったことはできると思います。こういうときだからこそ、子供たちに夢を与えてもらうことをしてほしいです。

■教育長 池戸生涯学習スポーツ課長。

■生涯学習スポーツ課長 日本サッカー協会が行なっている事業ですが、かなり悩んだ末に中止としました。サッカー協会とは、こちらに来ていただかなくても、DVDによりトップアスリートの方の話を録画し、それを各学校で聴く方法を協議し、了承いただきました。しかし、やはり直接来ていただいて、交流しながら話を聞くのが一番ということで、来年、5年生、6年生を対象に実施することを考えています。来年、まだ終息していなければ、6年生の子が卒業してしまいますので、DVD方式もありかなと考えています。

■教育長 今年度、夢先生については中止ですが、来年度に延期という予定もしています。

ほかはいかがですか。

田島委員。

■田島委員 ネットワークの件です。先日、加子母へ行ったとき、家に100%W

i f i 環境が整っていて、子供たちが家でタブレット等を使い、授業が受けられるようになっていました。人数が多い他校が同様にできないと思います。外出の自粛、自宅での待機が完全に終わったわけではなく、これから先、第3波、第4波が来るかもしれません。災害があるかもしれません。家庭学習の配信について、用意はどの程度まで進んでいますか。

■教育長 伊藤事務局次長。

■事務局次長 各家庭でオンライン学習ができるよう目標を立てて、ただいま事業を進めています。その大きな一つ目が、個人で使えるタブレットを児童生徒に1人1台整備するというので、8月27日に入札して導入していきます。ただ、入札して実際すぐに全児童生徒の手元に渡るのは難しいところがあって、順次進めていきます。

2つ目が、ネットワークの環境が整っているかということです。学校で使うものは、ネットワークの高速化工事を行なって、校内でタブレットが使えるように進めています。各家庭でW i f i 環境があるかどうかについては、各学校に調査を依頼して、ようやくまとまるところです。1回目の調査では約3割にネットワーク環境がなく、そういった難しさがあります。ただし、経済的な理由でネットワーク環境がない方については、教育委員会でルーターを準備して貸し出せるよう整えていきたいと考えています。

それと、オンライン授業をするためのネットワーク環境の構築があります。セキュリティの関係で何でも自由に使えることではありませんので、今、制限をかけて使いやすくするためのネットワークの構築をしています。一つ一つ整備しながら各家庭でオンライン授業ができる態勢を整えています。

■教育長 田島委員。

■田島委員 オンライン授業に対して前向きに進んでいることが分かりました。ありがとうございます。その1人1台端末は、貸し出して家に持ち帰ることはできますか。

■教育長 伊藤事務局次長。

■事務局次長 そうなるように進めています。

■教育長 物の準備も必要なのですが、教員サイドのスキルも高めないといけません。市内では加子母地区で、加子母小学校を中心に先進的な実践をしています。これを他の29校に広げる方法は、教員研修です。この時期、学校は大変厳しい勤務状況下がありますが、8月21日、苗木交流センターに学校に近い環境を仮設して、全ての学校の実務担当者を集めて研修を実施します。また、学校が配信するための機器についてもおおよそ整ってきていますので、学校側のスキルや準備は、8月後

半から9月前半には整ってくると思っています。

市内の小中学校約6千名の子供たちに、タブレット端末を全て行き渡らせるためには、多少時間がかかることが予想されます。したがって、中学校3年生や小学校6年生のように、この後、卒業を控えている学年から順次利用できるように計画しています。

ほかに何かご質問等ございませんか。

ご意見、質問等がございませんので、ご異議がなければ、議第32号については、承認ということでよろしいでしょうか。

議第32号「中津川市議会（定例会）に提出する議案の意見について」は、原案どおり承認とします。

これをもちまして、本日の議事はすべて終了しました。委員の皆さん、ありがとうございました。

それでは、事務局から次回の開催日程について報告してください。

伊藤事務局次長。

■事務局次長 次回は、令和2年9月29日、火曜日13時30分から、にぎわいプラザ6－1会議室にて定例会を開催します。議会の日程と重複しますので29日に変更していただきました。よろしくお願いします。

■教育長 次回は、令和2年9月29日、火曜日、13時30分からにぎわいプラザ6－1会議室にて定例会を開催いたします。

以上で、令和2年第9回中津川市教育委員会を終了します。お疲れさまでした。

〔 閉 会 （午後2時36分） 〕